



【先行開発①】
トヨタG・日野自動車の国内外企業ファミリーに向けた
就業、教育、研修、転居サポート拠点
仮称: トヨタG国際アジア・ビジネスセンター

敷地面積 4ha
事業面積 11,130坪 36,793㎡
年間売上予測 約 97 億円

事業面積(坪) 11,130
年間(千円) 9,660,000
坪当たり年間(千円) 868
坪当たり月商(千円) 72
想定敷地面積(坪) -
想定建築費(千円) 9,983,500
想定建築坪単価 -

事業者: トヨタ、日野自動車、トヨタG、Capitaland、イオンG

・国内外の優秀な起業家、技術者を集約、海外(特にアジア)とのビジネスのダイナミズムをつくり出すことできる、国際的なビジネス・生活拠点。
・オリンピック事業との双方向ビジネスに向け、現行の工場跡地より計画開発。

「アジア・世界からの成長ダイナミズムの導入」
「世界の仕事・生活場を目指しての、Hospitalityと新しい技術革新(FCV/水素エネルギー等)による社会構築の実現」

- ・コンベンション(バンケット含む) & 研修施設 5000坪
- ・オフィス (テナント事業) 1,000坪
- ・ホテル/カフェ & ビジネスサービスセンター
- ・訪日旅行者のための生活ビジネス支援施設
- ・公共サービス施設(東京都 他)

I 「国際マーケット/アウトレット」



II 「アセアン・アジアに特化の、専門飲食・物販店舗」

